

銀座通商店街  
振興組合(内田  
康雄理事長)など  
が取り組んで  
いる、まちなか  
シリコンバレー  
構想。IT企業  
株式会社ASK  
プロジェクト(橋  
本康知代表取  
締役)が進出し  
て半年間で、野  
口卓朗副社長に  
よると佐賀市  
民生・児童委員  
の活動サポート  
事業を受注した。  
インターネット、  
コン講習会を開催するな  
ど事業が拡大。今後は近隣  
の企業からも受注できる

ようにしていく考え方。  
まちなかシリコンバレー  
構想は有明高専電子情  
報工学科の石川洋平准教  
授の研究室で学んでいる



職場体験する学生たち

## A SKプロジェクト近隣企業にもアピール

学生たちが研究に留まらず、実際の社会で使用できるコンピューターシステムを開発。

実践的技術教育、実証の

場として商店街の空き店舗を、大牟田市のまちづくり基金を活用し平成二十五年度末に整備。コンピューターシステムやタブレット、スマートフォンで使う「アプリ」を佐賀大

学や有明高専の学生に協力

力を依頼し制作するASKプロジェクトが入居している。

越紀宏さん(有明高専電子情報工学科四年生)は「二週間で実務を体験しました。コンピューターのサー

バ構築セキュリティシステムを考えて実際の社

証実験に取り組み、国からも注目を集めました。また有明高専の学生のインター

シップを受け入れた。ASKプロジェクトでは、コンピュータープログラムなどのIT技術開発のほか、地域交流のため毎週日曜日午前十時から、主にパソコン講習会なども開催している。

ASKプロジェクトは、これまでに佐賀市で民生・児童委員の日々の活動サポートするコンピューターシステムを開発。実